

帝キネ小阪映畫

脚色者  
監督者  
撮影者

川西康雅氏  
後藤秋聲氏  
塚越成治氏

主要役割

俠客相生富五郎 尾上紋十郎氏

目明し 雷藏 片岡寛十郎氏

左官 吉松 尾上紋彌氏

女房 お春 千草香子嬢

役人 足柄權之進 中村寛十郎氏

富五郎女房 お秋 橋千鶴子嬢

和泉屋娘 お菊 小阪照子嬢

ト總屋後家 お樂 常盤松代嬢

〔解説〕東邦から帝キネ小阪へ移つた後藤秋聲

氏が監督製作した第一回映畫である。

略筋 天保十二年五月、時の大老水野越前の

守は奢侈淫蕩に流れて行く世の悪風を矯めんと

極端な節約主義の布令を出した。然しそれカ餘

りに急湯で苛酷であつた爲、世は暗黒となり、

凄惨な恐怖に襲はれたのであつた。時の役人足

柄權之進と目明し雷藏は腹を合せ儉約調査の名

に隠れて夜中人の寝所を襲ひ目星しい品々を官

没と稱して悪事を働いてゐた。こゝに仁俠を以

つて立つ俠客富五郎は足柄一味の非道に泣く哀

れな人々の爲に、彼は身命を賭して戦つた。邊

に時の雨町奉行鳥居甲斐守の許しを得て足柄一

味の悪人達を一網打盡に召捕る事を得た。